

「クライアントと生活者、クライアントとクライアントと地域、クライアントとクライアントをつなぐ」『あらかると』は株式会社ケンオリが発行する社外報です。

a la carte.

2020.9

あらかると

404



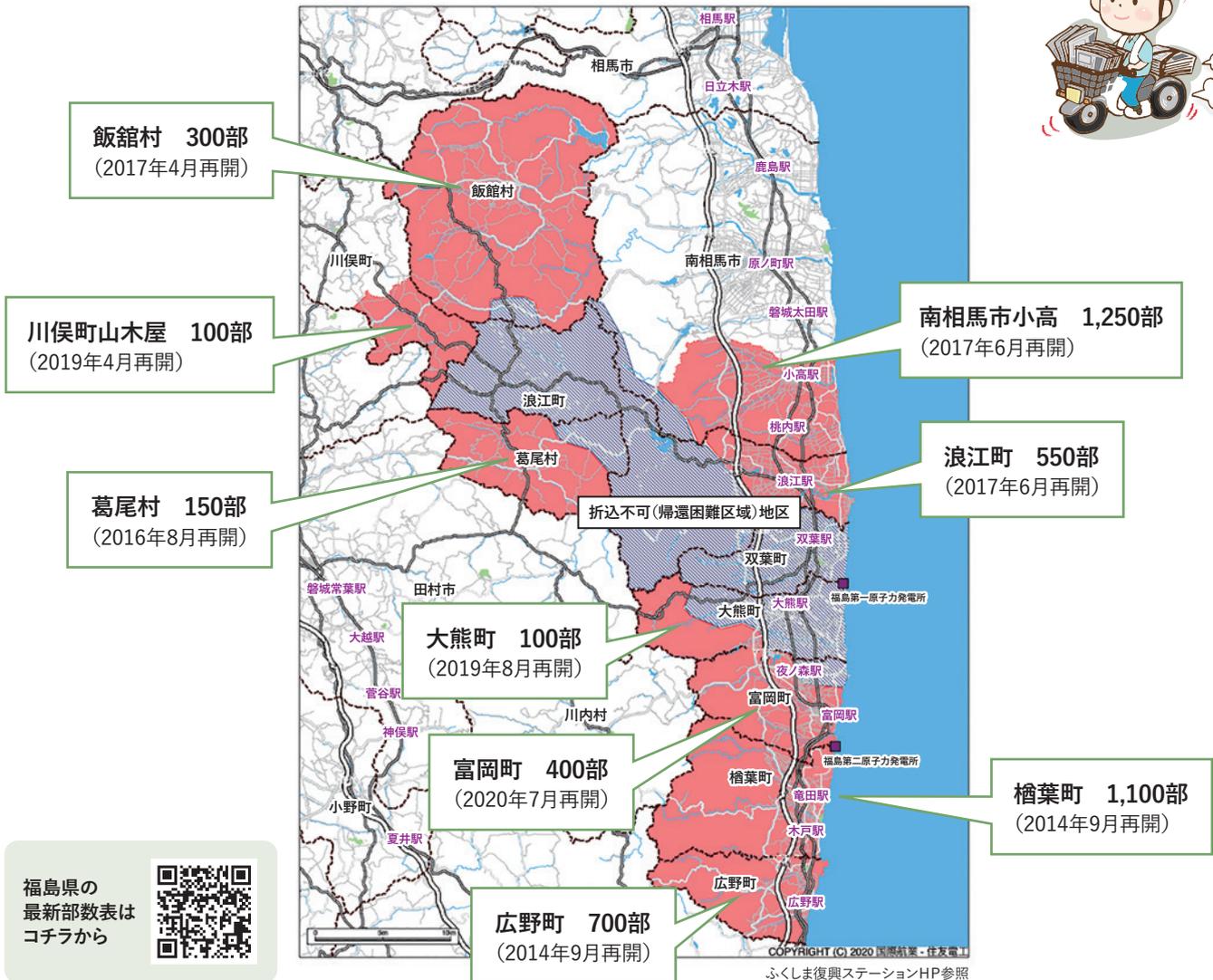
東日本大震災以降の新聞販売店の再開状況

東日本大震災以降の 新聞販売店の再開状況

震災から9年、2020年7月1日に富岡町の新聞配達センターの営業が再開しました。富岡町は2017年4月1日の避難指示解除後(一部地域を除く)、2017年8月に民間団体を通して新聞配達が行われてきましたが、今回折込チラシも含む配達が開始となりました。これまでも避難指示が解除されていくごとに各地区の新聞配達も再開してきました。

●折込再開地区・最新部数

一部地域(帰還困難区域など)を除き折込可能です。詳細は各担当者へお問合せください。



相双地区の主な出来事

2015年3月	常磐自動車道全線開通
2015年9月	楡葉町避難指示解除
2016年6月	葛尾村避難指示解除(一部除く)
2016年7月	南相馬市小高地区周辺避難指示解除(一部除く)
2017年3月	川俣町山木屋、飯館村、浪江町避難指示解除(一部除く)
2017年4月	富岡町避難指示解除(一部除く)
2017年8月	飯館村の道の駅「まてい館」オープン
2017年11月	浪江町の十日市祭が震災後初めて浪江で開催
2019年4月	富岡町の桜まつり震災後初めて開催
2019年4月	Jヴィレッジ全面営業再開
2019年4月	大熊町避難指示解除(一部除く)
2020年3月	双葉町一部避難指示解除
2020年3月	常磐線全線開通
2020年8月	浪江町の道の駅「道の駅なみえ」オープン

以前、配達再開の準備に励む新聞販売店さんのお話をお聞きしたことがあります。「震災を経て新聞販売店は公共的な役割を担っていることを痛感させられました。毎朝届けられる新聞は当たり前前の日常のスタートなんです。その日付と曜日を見て一日が始まるのです。彩り(いろどり)のあるチラシが1枚でも入っている朝刊を配達したいと準備しています。」

来年の3月で震災から10年経ちます。帰還困難区域の解除、インフラの整備、お店や施設の再開。一歩ずつ、「当たり前前の日常」がふるさとに戻るよう進んでいます。